

熱中症対策の見える化

～発症者ゼロを目指して～



エアコンを完備し、
冷蔵庫にスポーツドリンク、
応急処置用の氷嚢を常備。

作業場にクールダウン小屋を設置し、こまめな休憩と水分補給を取れるようにした。
遠くからでも分かる掲示を行い、作業員全員が認識できた。

